令和7年5月31日印刷　令和7年6月1日発行（毎月1回1日発行）通巻556号　昭和54年6月26日第三種郵便物認可

真
Masami
13778
矢部 澄明
090-7223-2495

児童・生徒版

本誌掲載の手本は文部科学省指導要領にそって書かれています。

2025 6

日本教育書道藝術院

教育書藝
児童・生徒版
六月号
昭和五十四年六月二十六日第三種郵便物認可（毎月一回一日発行）
令和七年五月三十一日印刷　令和七年六月一日発行
第四十六巻　第六号　通巻五百五十六号

編集人　代表　池田信雄
崎村重喜
発行人　日本教育書道藝術院
東京都台東区上野三―十九―一
〒110―0005　電話〇三（三八三六）〇九〇一
発行所　書芸出版株式会社
印刷所　株式会社PLANETS

定価　六六〇円（本体・六〇〇円）
送料　一二〇円（送料込年間八七〇〇円）
振替口座　〇〇一九〇―六―七七六六六四

日本教育書道藝術院

競書審査会

審査委員長　池田魚外

審議委員　近浅久根中池岩冨奥今本山　藤野米本川田瀬澤田出多岸
審議員　緑宮横吉池　川川島梅村
審査委員　江華美季胡墨乙沙煌搖周望　南遊搖翔蝶丸凛月蘭泉方雲
　　禮愛雙典光　駿蓮子寿琳
　　矢前藤根長高玄糟薄　部田原津島木場谷久保
　　澄響花鶴明逢櫻杏輝　翔曄心水華柚華邑泉

審査員　山森望宮松堀舟福平人根中竹髙須新佐堺小黒久草久鎌金栫小奥大石伊浅青會　田田月内山江林田井見本垣内橋長保藤　山田保間我田田井俣山木川倉見木田
　　濤美八游果葉爽玉澄華春靜夏紫藍貴雷古莉馨煌天桃明桃杏明嵐蘇朝璃操瑞想　翠泉海圭玉彩香庭圓杏晶戀景雙由薫鳥游晶水泉耀華珠童絮葉月玄景杏玉心月

審査会員（五十音順）　山奈今天　田良井野　笑六禮櫻　峰夕雪彩

全国支部長連合会

会長　池田魚外

参与　圓舎八優颯洗す春　西麻福紫梅伊千弥聚白煌根ゴ千経北保千倉給有遊すみ　心人雲駿生足だ琴　西布墨粋丘興葩生塾台千津ラ住堂住塚鳥町田明雲れ

副会長　平人奈中中仲冨築田竹田髙髙須柴笹今小河倉工久川加　奥襟稲伊石伊會　井見良由西田永地中内川橋梨長田川野山野本藤我上藤〃山川木藤川倉田

常任理事　澄華六駿颯礼虹春翁夏繍紫紫藍白千桃莉瑛煌咲桃柳青　嵐幽碧珀朝璃想　圓杏夕翠生妙輝琴華景羽雙粋由遊葩滝晶蓮千蘭華雨波　月華峰雨景杏月

東京都内　緑宮横吉　川川島梅　今本　出多　野々下瑤水　禮愛雙典　駿蓮子寿　搖周　泉方

新夏銀あ天ひ杉高ひ大つさ華増書熊両　かのぱ　び　むく右　郷泉兎ぎ川り戸萩き宮ぎら塾林遊谷神

埼玉県　喜藤墨む加仲西府国東多上小国町書　平の春す　よ東　分大　水　愉　町華閑ひ墨し京中寺和摩南平立田庵

東京都下　卿パ柿凌十玲羽西千西　春ンの　甫　永琳　会ダ木風朶会田福会原

新坂小小久神勝糟梶小岡内岩今伊池浅　吉宮町本堀中末志齋鯉黒金小大池青　渡横山山八村村箕古平
藤本林久我戸呂谷谷川野澤成井東田見　村本田間江村吉村藤沼田田口橋村木　辺島田口重田石浦山石
保　樫
舞夏龍秀祥天彩杏響弥翔櫻華禮遊美操　春翔春桃葉希和成扇緑馨桃雪華光瑞　艸雙濤凌欅玲紅清千巳
虹泉世桜雅凰櫻邑月生紡果右雪月秋玉　柳泰秋菜彩萌遊貫彩笑水童遙咲琳心　春子翠風邑甫晶穂琳咲

神奈川県　新高紫　瑤　筆愛明あ鵜睡和　こ高太浦紅一眞茶伊ゆ翌所ひ書領雪ね青耀す明明香書和岡松昱み戸か墨鷲安桃筆
煌百浜　梢　旭日珠　り野　ばと野陽和華会墨丸奈め檜沢し庭家華こ藍會る二華揺会樂部伏來と田ぞ花宮行花会
合台光　秋　和塾葉ま森蓮奏　々　がの　っ　墨ば華　静　のさ　流

三舟藤福長内堺久小岡大漆井　吉横山　山山矢村宮南松福　福服畠根中　中　長中中内冨照田高相関関　須杉新
澤林原谷田鳥藤　米俣田森山上　梅手田〃崎黒部田田　山原〃田部山津野〃西〃島川垣藤樫山中木馬根根〃田田保

煌爽花紫梢瑤紫古美明羚蓮霞紫　典櫻笑　紅瑞澄茶都翠果翔　玉朱雪鶴翔　優　明香靜華蘭紫翔逢夕燿翔　虹桃貴
傳香心光藍秋春游搖葉翠美郁楊　寿泉峰　華鵬翔丸春珠玉流　庭鳳楊水珀　耀　華揺戀雪葉翔來柚穂成陽　泉香薫

栃木県　富館　瑩上小泉宇　永　書都　岡林　然野山会宮

群馬県　雲鹿沖神コ学若つく　峰の　ス　く　会嶋尉栖モ園葉ば

茨城県　美高鳥青千長星奏華松秋妙幕山運牧書根我印誉明初み船も　柏　の樹　人墨ヶ　法　の栄木孫　珠　ず　ん　泉津子会葉生泉会會崎月典張師河原会内子西田会石き橋じ

千葉県　本田多中　三新草薄天吉田　森藤間久野保　三野田佐岡家新々橋　向藤野中井下　山森望宮宮田田月川内〃　緑松増前根塚田武瀬清塩佐玄久菊川鎌栫奥大井川田田田本田島口川水津藤場保地名田井山木上

周螢方草　夕舞天輝櫻瑩虹耀泉彩　雲瑤杏水華瑤蘆峰堂水燭巴抄大惣　早美八愛游櫻泉海蓮圭　禮星夕響春秋水春光咲柚雷櫻煌雪瑛明杏嵐蘇照駿泉曄曄晶月苑藍葉風翠鳥華泉溪秀珠絮月玄覧

北海道　札幌舟林爽香

宮城県　文京楠美青森紅風

秋田県　仙台桂櫻庭光蘭

長野県　飛鳥須永藍加

石川県　游心塔下游心

静岡県　彩の風重田翔楓

愛知県　熱田海方羽安楽崎翠式部帆

兵庫県　稲山い伊ち良沢吹ご湖　宝塚高尾菊咲

愛媛県　新居浜野々下瑤水

鳥取県　想川矢野想川

沖縄県　築地島虹春夏琴

高座砂二　高間味

地区別氏名五十音順　四月末日現在

学　年	名　　前

小筆の12季

6

紫陽花

本院院長　池田　魚外

ゆっくりと雨の季節が近づいています。そんな梅雨の時季の花と言ったら〝あじさい〟ですね。

あじさいは日本から世界中に広がりました。日本にもともと自生していたガクアジサイが西洋で品種改良されたのが、普段よく目にするあじさいなのです。

あじさいを漢字で書くと「紫陽花」です。この漢字は平安時代から使われていますが、実は当時の歌人の源順が誤解したことで付けられました。中国の唐の時代に有名だった詩人・白楽天の詩に紫陽花と詠まれた花を、源順はこれをガクアジサイだと勘違いしたのです。白楽天が詩で詠んだ紫陽花は、他の花だったようです。

現在日本でアジサイの別名として呼ばれている「八仙花」は中国での呼び名だったため、後に日本でもアジサイのことを八仙花と呼ぶようになりました。

紫陽花には他にも別名がありますよ。特徴の一つに花色があります。土壌に酸性の割合が多いと青紫色、アルカリ性または中性であれば赤色になる傾向があります。紫陽花の花色がさまざまなことから「七変化」とも呼ばれています。

イラスト・田中ゆき

目次

小筆の12季……表2
条幅の部課題……1
手本のならいかた……1
半紙の部規定課題……2
硬筆の部課題……4
次号課題……5
漢字おもしろゼミナール……6
イラスト集……7
毛筆部競書優秀作品……8
毛筆部競書佳作作品……10
硬筆部競書優秀作品……15
毛筆部競書成績……18
硬筆部競書成績……24
夏季昇試課題……表3

条幅の部課題

かな部

大溪洗耳書

漢字部

●条幅を勉強するとうんと上達します。おもいきり、のびのびと書いておくって下さい。

●学年、段・級に関係なく、かな部・漢字部どちらを選んでもかまいません。

●用紙は指定の祥樂箋（半折½）を使用して下さい。

本誌の半紙学年別の課題（幼年～六年）は「四季の手本集」から出題されます。

手本のならい方

■指導してくれる先生、父兄の方へ

「み」字二本の傾けた縦画を平行にとることがポイント。「ず」字二画目の縦画を右よりにほぼまっすぐに書きます。終わりの払いはやや短めに。いずれも結びの用筆に注意。手の中で筆を回さないよう指先を見ましょう。

「谷」字左右に払いで幅をとり、全体を随円形に書きます。「口」の接筆に要注意。左払いから右払いの流れは大きな空間をリズミカルに書き気脈のつながりに注意。「川」字終画を大切に。

半紙の部課題

大溪洗耳書

（夏の巻―②）

ようねん

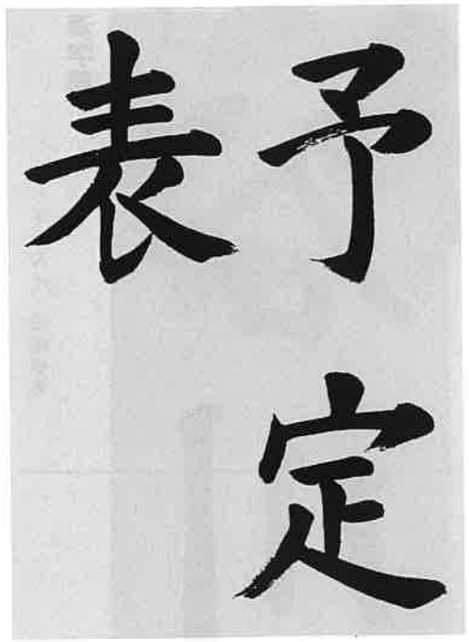
（夏の巻―⑭）

二年

※用紙は指定のさくらを使用して下さい。

（夏の巻―⑧）

一年



（夏の巻―⑲）

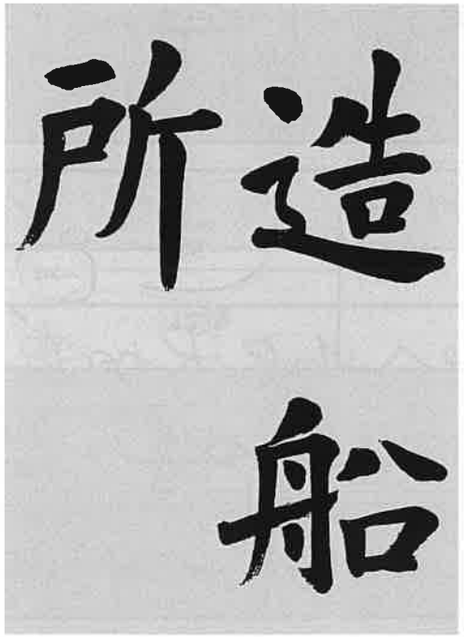
三年

（夏の巻―㉖）

四年

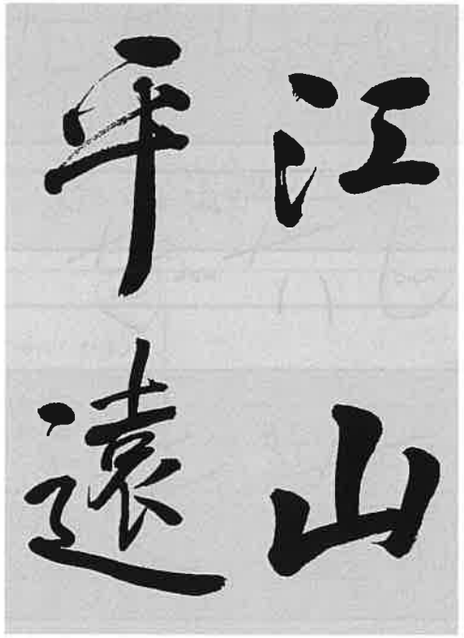
（夏の巻―㊳）

六年



（夏の巻―㉜）

五年



中学

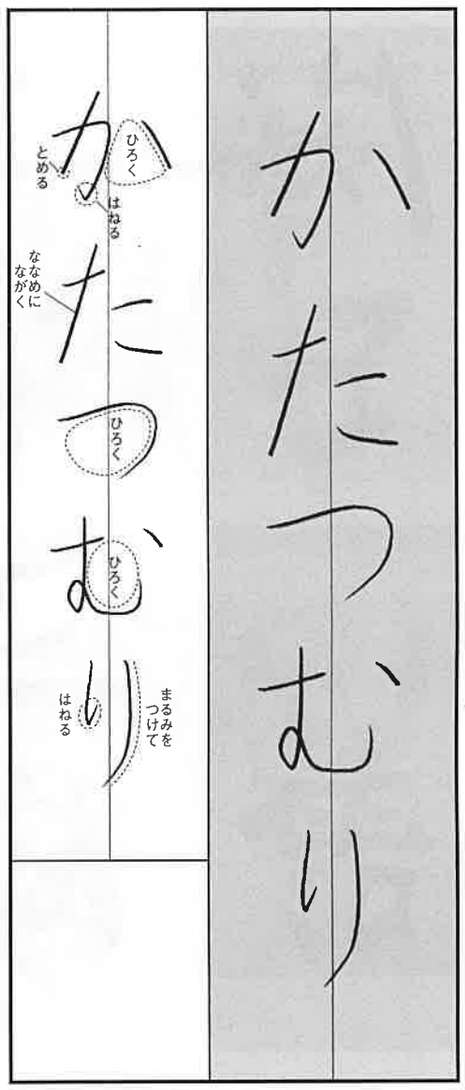
※こうざんへいえん…「江山」は川と山の意。「平遠」は平らで広々とし、遠くまで見渡せる様子。

硬筆の部課題

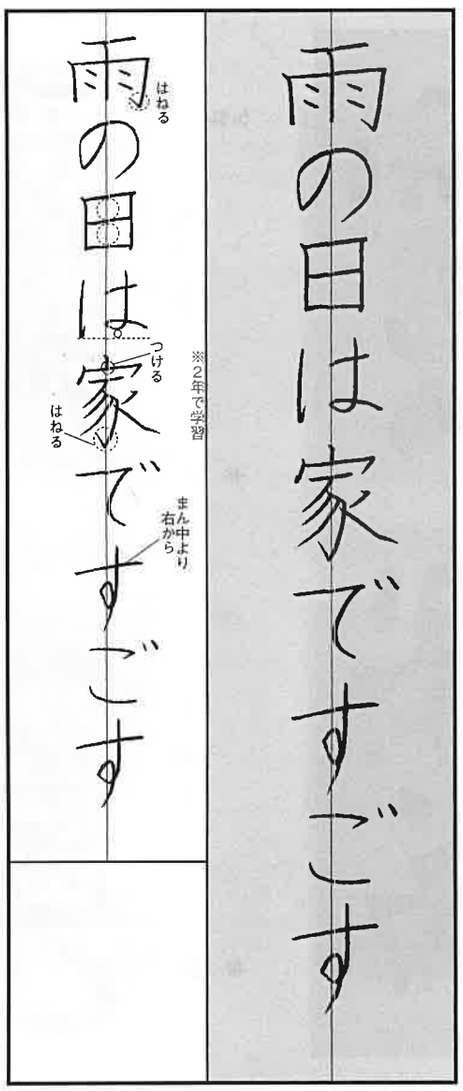
本多周方

●作品は規定用紙（コピー不可）に鉛筆で書かれたものに限ります。
●消しゴムで消して書き直したものや模写したもの、手本通りの改行ではないものは審査対象外となりますのでご注意下さい。
●支部名、学年も作品の一部です。本人が鉛筆で清書して下さい。

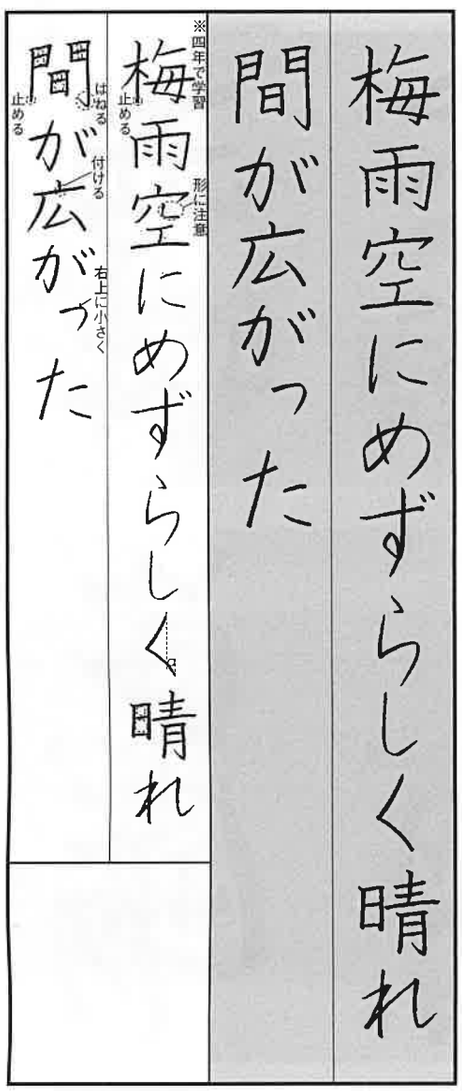
▼ようねん課題



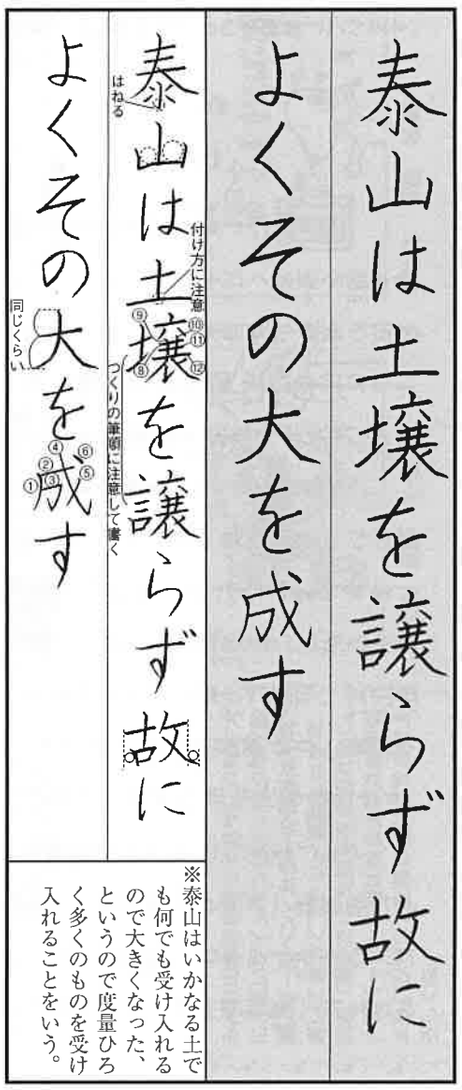
▼一・二年課題



▼三・四年課題

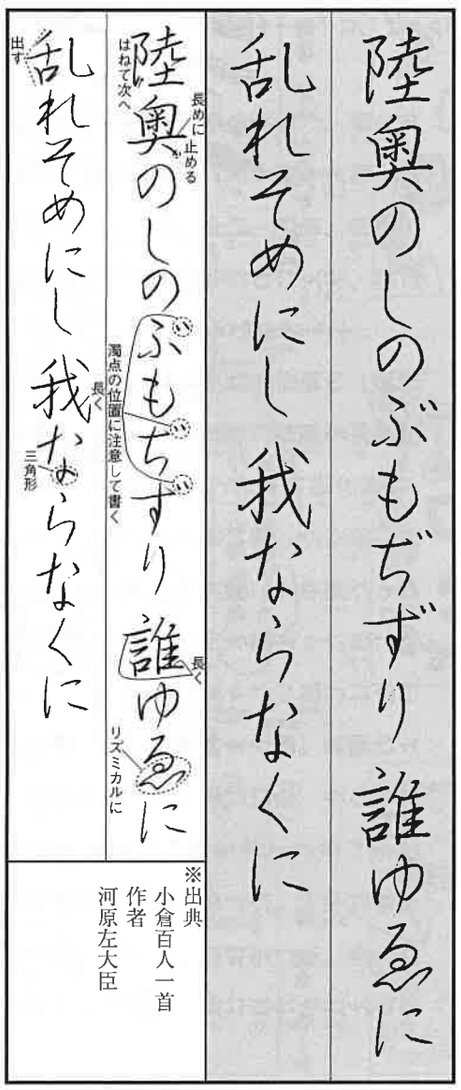


▼五・六年課題



※泰山はいかなる土でも何でも受け入れるので大きくなった、というので度量ひろく多くのものを受け入れることをいう。

▼中学課題



※出典
小倉百人一首
作者
河原左大臣

次号課題

半紙の部「四季の手本集」第一巻夏の巻より

学年	課題及び手本番号
幼年	山 ③
一年	三四 ⑨
二年	夕立 ⑮
三年	旅行 ㉑
四年	海岸 ㉗
五年	血液型 ㉝
六年	映画館 ㊴
中学	白砂青松

条幅課題かな部

条幅課題漢字部

漢字おもしろゼミナール

―秋山恒雲先生（一九二五～二〇一三）―

唐の滅亡

第六代玄宗の代になると大唐帝国の屋台骨もグラツキはじめます。安禄山や史思明の乱が続いて起り、平原太守の顔真卿がひとり奮闘したことは前号でお話ししましたが、七八二年、徳宗帝の時に李希烈が朝廷に弓を引きました。皇帝の命を受けた顔真卿はただひとり敵の陣営に乗り込み降伏をすすめましたが捕えられてしまいました。李は真卿の人柄をよく知っていましたので「殺してしまえ」とさわぐ部下達をなだめ、丁重にもてなし、贈り物などもして自分の部下になってくれと頼みましたが、彼は自分が仕えるのは唐王朝だけとつっぱねました。仕方なく李は顔真卿を殺しました。一年ばかりで李自身も部下に殺されてしまいました。真卿は亡くなりましたが、その書風は柳公権に受けつがれました。真卿のようにどっしりとして重々しい感じはないが筋肉質できりっと引き締まった感じがします。さて真卿の死後二十年程たって遣唐使の一員として唐に渡った空海は真卿の書をマスターして日本に持ち帰り、平安時代の日本の書道界に新風を吹き込みました。私達は今それを空海の「風信帖」（国宝）に見ることができます。

国力がおとろえてきたのに文学、特に詩の世界には王維、李白、杜甫、白楽天をはじめとして後世に名を残す大詩人が次ぎ次ぎとすぐれた詩を発表し、後の世まで「唐詩三百」や「唐詩選」にまとめられ、中国は勿論、日本でも多くの人に愛読され、書作品にもされて書道界にも大きな影響を与えたといえましょう。

八七五年、黄巣の乱が引き金となり、長安や洛陽も戦火に見舞われ、書家や詩人達も都をすてて地方に逃げ、文化財も分散してしまい、坂道をころがるボールのように国力がおとろえていきました。ここで八九四年、我が国もついに遣唐使の制度を廃止してしまいました。

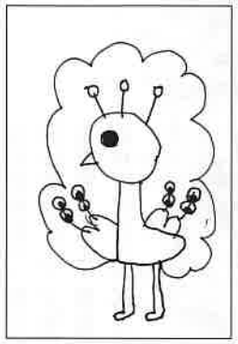
九〇三年、梁王朱全忠が十九代昭宗帝を殺し飾物の皇帝昭宣帝を位につけましたが、九〇七年朱自身が皇帝の位をうばい、ここに三百年近く栄華を誇った大唐帝国も幕を閉じました。

※「漢字おもしろゼミナール」は、一九八三年六月号から連載されたものを掲載しています。（今月は一九九五年三月号より掲載。）

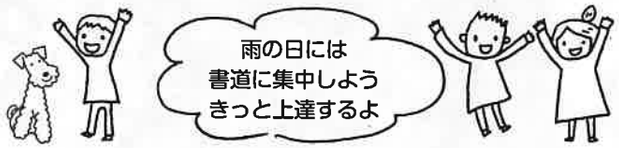
ボクの私のイラスト集

▲二年　佐々木ひかり

▲五年　中村　結夏



▲一年　仲田　桜久



▲五年　小島　快翔

▲六年　松尾　紅里

▲五年　宮嶋　心乃

▲五年　木村　理乃

みんなのイラスト大募集！

みんなの作品を待ってます。ハガキ大に、黒いサインペンかマジックで（**鉛筆、ボールペン、カラーの作品は不可**）書いて送って下さい。裏面には学年、氏名（漢字で）、支部名をお忘れなく。ナンバーワンに選ばれた方には編集部よりプレゼントを差し上げますのでよろしくね。

▲五年　筒井　心優

▲六年　菊地　唯華

四月度競書　優秀作品・条幅の部

四月度当番審査員・評
吉梅典寿先生・宮川愛蓮先生・緑川禮駿先生・薄久保輝泉先生・
糟谷杏邑先生・玄場櫻華先生・藤原花心先生・奥山嵐月先生・
金田桃童先生・鎌田明珠先生・久我桃華先生・新保貴薫先生・
舟林爽香先生・堀江葉彩先生・望月八海先生

【漢字部】

中学　蛯原美桜
線質、字形共に良く美しい作品

中学　木庭　侑
起筆、送筆、収筆良く力強い作

六年　久保田陸斗
筆の弾力を生かし迫力満点！優秀

六年　西村咲希
丁寧な運筆で神経の行き届く秀作

五年　多田瑞歩
見てると心が落ち着く素敵な作品

四年　岡田真奈
筆の使い方がとても丁寧できれい

四年　長尾英伸
細くて小粒だがしっかり書けてる

三年　円子葵梨
墨がたっぷり入って気持ちが良い

【かな部】

中学　山﨑紗奈
緩急ある運筆で伸びやかな作品

中学　中西希香
素直な線で柔らかく大らかな作品

六年　津久浦佑馬
墨量があり力強く堂々とした作品

五年　浜田時舟
ゆったりとした書きぶりで好印象

四年　山本紗良
すっきりした線で明るい作品

三年　山田朱莉
筆の勢いが素晴らしく元気な作品

二年　森山美央
自信に満ちた線で迫力ある作品

一年　若林俊佑
たっぷりとのびやかに書けました

【審査総評】
玄場　櫻華先生

四月から新学年となりましたね。おめでとうございます。

何事に対しても目標を持ち前向きに一生懸命に努力をすることで必ず成果は出ます。

新学年となり課題がさらに難しく感じていると思います。

しかし、今まで苦手と思っていた課題を何枚も書くことで克服し、上達し、より奥深さを知ることが出来ます。そして、書道は脳を活性化し集中力を高めるとも言われています。

心を込めて丁寧に書いて参りましょう。

（令和七年度審査委員）

四月度競書　優秀作品・半紙の部

【中学】

七段　鷲尾　茉莉
上質な線でまとめ上げ大人の雰囲気漂う

準六段　田中　佐奈
筆脈を意識し迷いなく書き切り見事な作

三段　西村　もも
素直で明るく爽やかな線質が光る作。

三段格　片岡羽希音
重厚で伸びやかな線で存在感を示した作

【六年】

準二段　和泉　綾花
見事で立派な作品です。お手本です。

特級　今井　花
大変きれいにゆったりと好感が持てる。

1級　鈴木　花夏
細いがのびのびと力の込もった出来映え

準2級　西村　咲希
堂々としっかり仕上りましたね。上手！

【五年】

準初段　剣持　茜
堂々と大きく、きれいにまとまった作品

準1級　中山理桜佳
運筆すばらしく伸びやかに書けました。

準4級　山本　樹
とてもていねいで優しい作品です。

新規　大井　彩
新規とは思えない作品です。すばらしい

【四年】

準2級　照井　理華
非の打ちどころのない見事な作品です。

5級上　坪倉　咲歩
力強い起筆が作品を引き立てています。

5級　岩本　唯花
紙面一杯に大きく美しい字が書けました

6級　宮国　愛海
小ぶりでも力強い。名前もていねいでよい。

【三年】

準2級　多田　櫻子
一文字一文字しっかり書けています

3級　高橋　慎平
大らかに紙面いっぱいに書けました

準4級　鈴木　花渚
難しい課題でしたがバランスのよい作品

6級　老川　美冬
基礎をよく学んでいますね。この調子で

【二年】

5級上　岡田　朱理
伸びやかでバランス良く、「入」が特に良い。

準5級　渡邉　瑛士
力強くて元気な作品。名前もすばらしい。

準7級　加藤　紗恵
堂々としていて、ていねいに書けました。

8級　鈴木　悠剛
いきおいがあり明るく気持ちの良い作品。

【一年】

7級　現王園愛香
一画一画がていねいに書かれた作品です。

準7級　市川　雄士
墨をたっぷり使いバランスが良い作品

8級上　島根　由奈
ためらいのない線がカッコイイ秀作です

新規　加藤　美良
起筆がきちんとできていて線も良い作品

【幼年】

8級上　小林　夢
二文字を大きくバランス良く書けました

9級上　西　縁
太く大きく上手に書けてます名前も上手

9級　横澤　柚花
「め」の大きくまわる所がお見事です

新規　髙村　茉莉
字の形が正確できれいです。上手!!

あなたの写真版作品を表装致します。
お申し込みは春光堂　03(3834)2794

四月度競書　佳作作品・条幅の部

〈漢字部〉

漢字部

〔中学〕本田雄也「流麗で力強さを感じる素敵な作品」

【中学】
【六年】
中嶋千紘
本田雄也
阿部若葉
増田笑理
立花美紘
加藤愛由羽

【五年】
橋本芽依
田中彩子
石川蘭子
小野瞳夢
柴本陵平
神農凜

【四年】
増田幸太郎
藥谷心春
市川鈴奈
堀宏
岡本采音
大用柚那

〈かな部〉

かな部

〔中学〕中溝美紅「温かみのある線で魅力的な作品」

【中学】
【六年】
中溝美紅
宮本穂瑠
吉富下橋
山根彩瑠
花村陽由璃
瑠和乃花夏

【五年】
野口星楽
井駿
大藤伊
平原介
坪倉未
田乃来
柳々
田咲
葉歩

【四年】
佐藤
立花
田中
柴本
神農

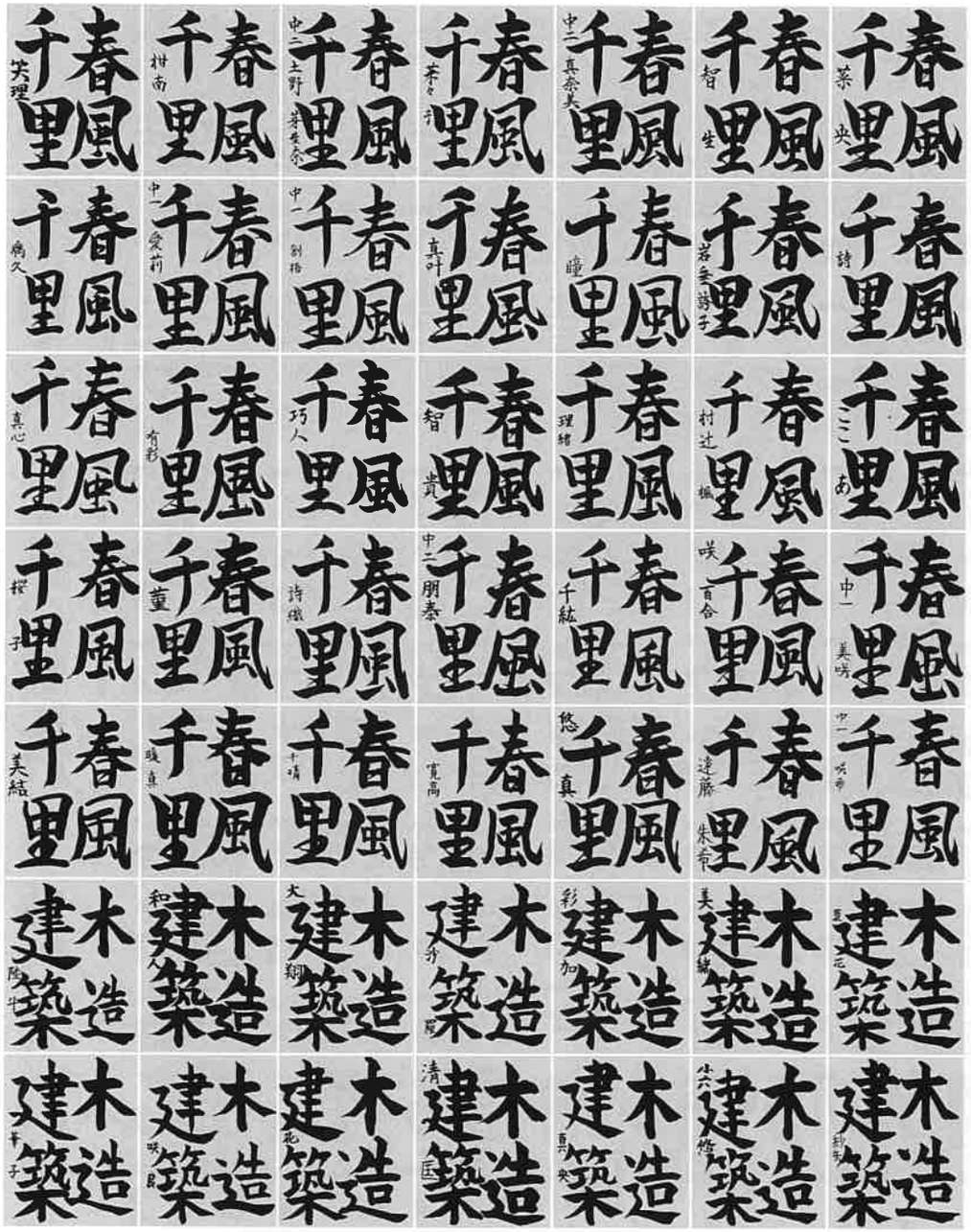
【三年】
大直央美
成樹里玲頼
律

【二年】
彩

【一年】

四月度競書　佳作作品・半紙の部

〔中学〕四段格・岩垂誇子「リズムよく、氏名が見事に調和した作。」1級・小谷悠真「迷いのない堂々とした書きぶりが好印象」新規・松岡美結「春の暖かい風が舞い込んできたような作」〔六年〕準特級・中林悠「力強い作品です。しっかり勉強している」



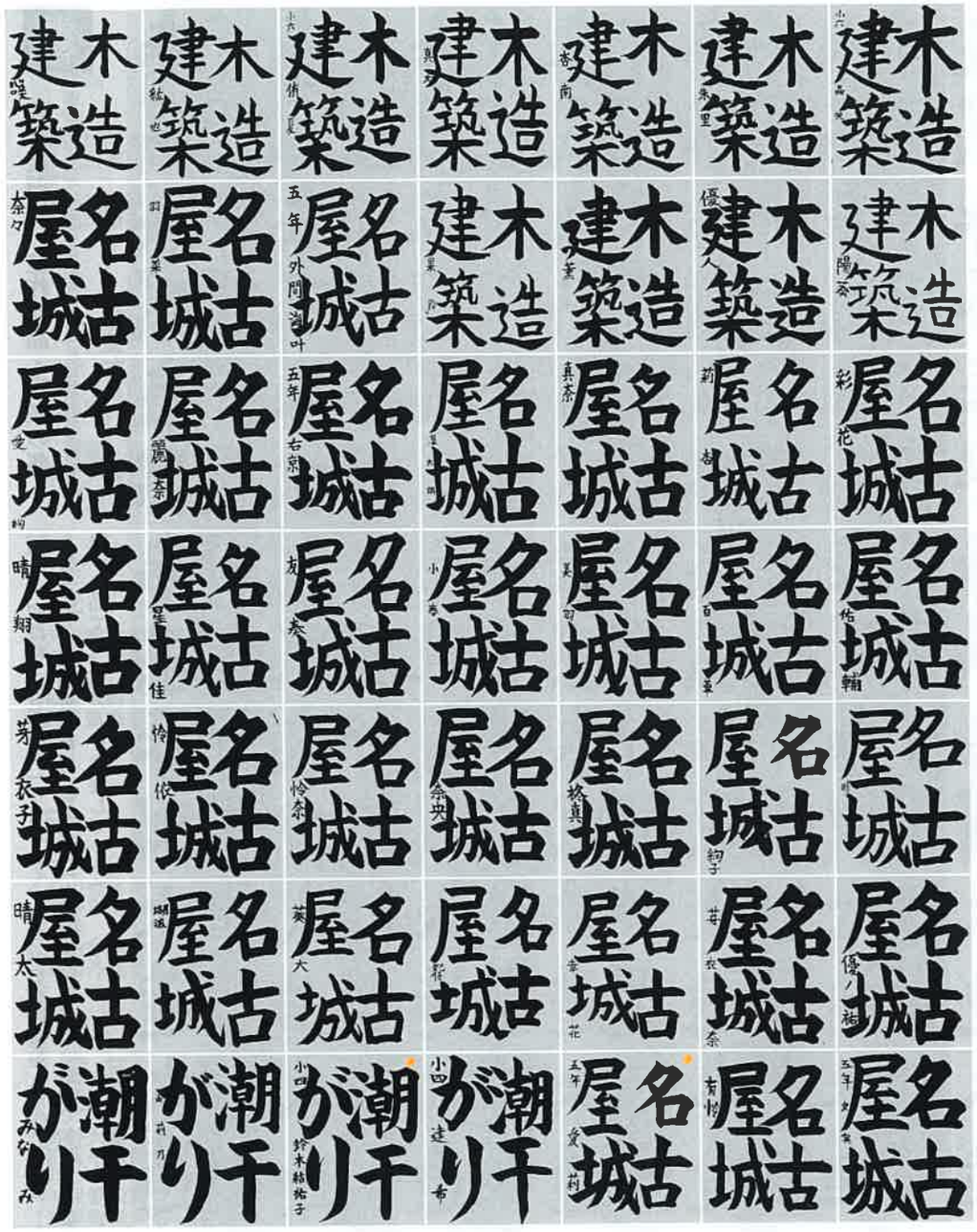
【中学】
準八段　中一　美咲
準七段　中一　美咲
六段　中一　美咲
五段　中一　美咲
五段　中一　美咲
四段　中一　美咲
四段　中一　美咲
準四段　中一　美咲
準三段　中一　美咲
三段　中一　美咲
準二段　中一　美咲
二段　中一　美咲
初段　中一　美咲
準初段　中一　美咲
初段　中一　美咲
準特級　中一　美咲
準特級　中一　美咲
準1級　中一　美咲
1級　中一　美咲
準1級　中一　美咲

【六年】
準2級　中二　真奈美
新2級　中二　真奈美
準3級　中二　真奈美
1級　中二　真奈美
準特級　中二　真奈美
準特級　中二　真奈美
準初段　中二　真奈美
準初段　中二　真奈美
初段　中二　真奈美
準二段　中二　真奈美
二段　中二　真奈美
準三段　中二　真奈美
三段　中二　真奈美
準四段　中二　真奈美
四段　中二　真奈美
準五段　中二　真奈美
五段　中二　真奈美
準六段　中二　真奈美
六段　中二　真奈美
準七段　中二　真奈美
準八段　中二　真奈美

池田　諸星　萩原　椎尾　瀧口　中林　高野　久保　吉村　栗原　箭内　荒井　花地　野原　野岡　松木　関澤　荒井　千川　小谷　遠藤　石井　河地　河野　小合　河嶋　中井　岡木　八井　酒井　石家　成川　井原　葦辻　村田　吉島　小賀　須中　田川　大葉　岩垂　小林　増田　野口　土屋　関根　須賀　鹿子　横井
華咲　清真　紗良　陸花　和匡　大央　沙悠　彩矢　美斗　夏人　美翔　暖羅　千加　寛緒　美花　朱結　咲真　桜晴　詩高　朋真　千希　百希　美子　有葉　巧織　智子　理蓮　こ　璃奈　愛織　創泰　真紘　誇合　笑咲　柑心　生彩　々人　奈貴　智緒　菜楓　あ　久子　莉美　梧生　叶央　瞳子　詩央　理生　南美　奈子　美生　央子

【六年】
準特級　中二　真奈美
準特級　中二　真奈美
準初段　中二　真奈美
準初段　中二　真奈美
初段　中二　真奈美
準二段　中二　真奈美
二段　中二　真奈美
準三段　中二　真奈美
三段　中二　真奈美
準四段　中二　真奈美
四段　中二　真奈美
準五段　中二　真奈美
五段　中二　真奈美
準六段　中二　真奈美
六段　中二　真奈美
準七段　中二　真奈美
準八段　中二　真奈美

〔六年〕準4級・中尾優人「実力がもう段持ちのようですね。上手!!」〔五年〕1級・秋葉真奈「力強く大きくしっかりと書けました。」2級・大塚麗奈「起筆、送筆、収筆どれも見事な作品です」準5級・坂本妃優「一画、一画が丁寧にかけてます!!」



【五年】

準2級 中尾優人
1特 秋葉真奈
準1級 坂本妃優
2級 大塚麗奈
準2級 海老原朗
3級 山本京
4級 中村杏花
準4級 小林奈々
5級 新井菜叶
準5級 大塚鈴薫
2級 中野人葵
3級 岩崎咲也
準2級 小林夏大
4級 山本南里
準3級 下村帆
5級 中村鈴
準5級 倉田真杏
6級 木村朱晶
6級 森本優陽
準5級 高橋心
5級 大塚紘侑
準4級 大塚真杏
3級 海老原奈
準3級 大塚優ノ祐
5級 大塚奈
準4級 大塚花
3級 大塚五月
準2級 大塚夕
2級 大塚愛莉

【四年】

準2級 鈴木結衣子
1級 杓子
準初級 小林凛
新規 江村結
6級 杉本愛
6級 老川有
準5級 平井祐
5級 新井莉
5級 坂本希
準4級 西川実
3級 吉田玲
準3級 板倉玲
5級 高崎央
5級 山田真
準4級 椎橋子
3級 石井依
準3級 朝倉奈
5級 玉川晴
5級 砂田翔
準4級 菅原太
3級 藤井琴
準2級 大澤真
2級 遠藤美
準1級 高村玲
1級 大橋奈
準初級 平塚央
初級 海野凛
準新規 水崎真
5級 木葉琴
準4級 秋屋太
3級 木村子
準3級 増田衣
2級 宮崎真
準2級 森本晴
1級 外間琴
準1級 大井太
2級 大塚美
準2級 海老原晴
3級 山本翔
4級 秋田晴
準4級 木村太
5級 増田琴
準5級 宮崎美
6級 森本晴
6級 大塚美
準5級 外間琴
5級 大塚美
準4級 大塚美
3級 海老原晴
準3級 山本翔
5級 秋田晴
5級 木村太
準4級 増田琴
3級 宮崎美
準2級 森本晴
2級 大塚美

〔四年〕準3級・上原菜々実「たっぷりとして、おおらかで美しい。」準4級・平山照之助「勢いがあり、頼もしい限りです。」新規・中島雫「雫さんの優しさがそのまま表われた作品。」〔三年〕2級・中野律「一画一画ていねいに書かれています」

【三年】

準2級 式入学 三年 かけろ
準3級 式入学 三年 長濱築
5級 式入学 小三 ゆいき
準5級 式入学 三年 帆花
6級 式入学 東思朝吉
6級 式入学 三年 流催
準5級 式入学 三年 葵梨
5級 式入学 小三 ゆう花
4級 式入学 小三 怜子
準4級 式入学 小三 ゆうか
5級 式入学 中島雫
6級 式入学 りつ
準6級 式入学 珍さん
7級 式入学 中島雫
準5級 式入学 佐久間瑠奈
5級 式入学 佐久間瑠奈
5級 式入学 佐久間瑠奈
準4級 式入学 佐久間瑠奈
4級 式入学 佐久間瑠奈
準3級 式入学 佐久間瑠奈
6級 式入学 佐久間瑠奈
6級 式入学 佐久間瑠奈
準5級 式入学 佐久間瑠奈
5級 式入学 佐久間瑠奈
準4級 式入学 佐久間瑠奈
3級 式入学 佐久間瑠奈
準3級 式入学 佐久間瑠奈
5級 式入学 佐久間瑠奈
5級 式入学 佐久間瑠奈
準4級 式入学 佐久間瑠奈
3級 式入学 佐久間瑠奈
準2級 式入学 佐久間瑠奈
2級 式入学 佐久間瑠奈

【四年】

準2級 前田美琴
1級 吉田真奈
準初級 鈴木結衣子
新規 杓子莉
6級 小川琴美
6級 江村結
準5級 杉本愛
5級 老川有
5級 川崎央
準4級 平井祐
4級 新井莉
準3級 坂本希
3級 西川実
準2級 吉田玲
2級 板倉玲
準1級 倉崎琴
1級 高橋美
準初級 山田真
初級 山崎央
準新規 井上晴
5級 本葉琴
準4級 川崎央
4級 田村子
準3級 田中依
3級 原田翔
準2級 原田琴
2級 倉崎美
準1級 倉崎琴
1級 井上晴
準初級 井上晴
初級 本葉琴
準新規 川崎央
5級 田村子
準4級 田中依
4級 原田翔
準3級 原田琴
3級 倉崎美
準2級 井上晴
2級 本葉琴
準1級 川崎央
1級 田村子
準初級 田中依
初級 原田翔
準新規 原田琴
5級 倉崎美
準4級 井上晴
4級 本葉琴
準3級 川崎央
3級 田村子
準2級 田中依
2級 原田翔
準1級 原田琴
1級 倉崎美

〔三年〕新規・新井瑞彩「新規とは思えないくらい筆使いが上手です」〔二年〕8級上・岡田唯花「ていねいで伸びやかな気持の良い作品。」〔一年〕新規・中田陽菜「のびのび書けていて素敵です名前も上手」〔幼年〕9級上・川口楓香「丁寧な筆づかいで上手です。「め」見事」

【幼年】
9級上 準級 新規
9級 9級上
8級 8級上
7級 7級上
【一年】
8級 8級上
8級 8級上
準7級 準7級上
7級 7級上
【二年】
7級 7級上
6級 6級上
6級 6級上
新規 準7級
7級 7級上
7級 7級上
準6級 準6級

新藤 川口 田中 豊後 神穂 中崎 伊藤 須賀 永田 岩下 河野 家中 鴨志 東恩 田向 島田 西田 米澤 斉藤 正木 岡田 橘子 濵藤 工内 堀野 中部 阿瀬 二崎 柴本 宮物 大澤 小井 荒合 河本 藤井 山本 新井 小木 根松 植郡 衣井 五本 松西 宮山 大斐 吉田 甲村 篠原 岡田
沙希 楓香 佑音 乃香 玲南 陽菜 心春 愛菜 玲奈 結芽 悠士 優歌 実紅 玲玄 結大 悠生 優南 愛季 四代 伊子 な花 唯緒 菜陽 朝成 惺り 誠也 彩織 桜楓 結理 瑛羽 英奈 花奈 玲海 芽佳 里依 瑞彩 智己 謙結 果太 有穂 希咲 雄歩 梨太 幸世 弘来 圭之 陸音 翔

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
ひがし 六年 桑名穂果

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
熊谷 六年 友部湧仁

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
書愉庵 六年 吉岡梓

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
屋の來 五年 剣持茜

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
眞墨 五年 鯨井明里

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
書の庭 五年 北村麗奈

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
ひばり 五年 飯村愛奈

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
府中 五年 土屋真穂

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
ひがし 五年 増田ひなの

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
屋の來 五年 中山理桜佳

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
つむぎ 五年 菅澤友奏

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
北千住 五年 今和泉璃子

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
鳥の子 五年 本間双葉

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
遊雲 五年 磯谷基

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
初石 五年 前野堅

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
初石 五年 山口美咲

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
和奏 五年 古屋雪羽

速やかならん事を欲すれば則ち達せず
眞墨 五年 大井彩

気持ちを新たに新学期をむかえる
眞墨 四年 鈴木結祐子

気持ちを新たに新学期をむかえる
増林 四年 今井杏咲

気持ちを新たに新学期をむかえる
眞墨 四年 石田彩織

気持ちを新たに新学期をむかえる
東大和 四年 飯島律果

気持ちを新たに新学期をむかえる
ありま 四年 堀実袖

気持ちを新たに新学期をむかえる
春琴 四年 高田真珠子

気持ちを新たに新学期をむかえる
増林 四年 真野穂香

気持ちを新たに新学期をむかえる
増林 四年 竹村耀貴

気持ちを新たに新学期をむかえる
ひばり 四年 山内陸冬

気持ちを新たに新学期をむかえる
初石 四年 戸田夏海

気持ちを新たに新学期をむかえる
遊雲 四年 李佳穎

気持ちを新たに新学期をむかえる
さくら 四年 古家咲南

気持ちを新たに新学期をむかえる
白金台 四年 荻原蓮

気持ちを新たに新学期をむかえる
かすみ会 四年 西野瑞稀

気持ちを新たに新学期をむかえる
眞墨 四年 中島雫

気持ちを新たに新学期をむかえる
さくら 三年 多田さくら子

気持ちを新たに新学期をむかえる
ねっこ 三年 げん玉園ゆう花

気持ちを新たに新学期をむかえる
ひがし 三年 永島匠

気持ちを新たに新学期をむかえる
府中 三年 土屋稀愛

気持ちを新たに新学期をむかえる
ゴジラ 三年 ひロことと

気持ちを新たに新学期をむかえる
ゴジラ 二年 中野りつ

気持ちを新たに新学期をむかえる
書の庭 二年 佐久間瑠奈

気持ちを新たに新学期をむかえる
白金台 三年 中澤美月

気持ちを新たに新学期をむかえる
ひばり 三年 関口綾乃

気持ちを新たに新学期をむかえる
白金台 三年 菊池祐那

気持ちを新たに新学期をむかえる
ひばり 三年 荒木心陽

さくらの花がさく
西えいふく 二年 ふじ本めい

さくらの花がさく
みさと 二年 あらいはなみ

さくらの花がさく
みさと 二年 しばさきおうり

さくらの花がさく
ひばり 二年 すだみく

さくらの花がさく
みさと 二年 おおきひなた

さくらの花がさく
西えいふく 二年 かわいれいか

さくらの花がさく
あざぶ 二年 やまむらさき

さくらの花がさく
あざぶ 二年 ちざわりなこ

さくらの花がさく
みさと 二年 なかのせいや

さくらの花がさく
ねっこ 一年 じん玉のあいか

さくらの花がさく
かみず 一年 とよごほのか

さくらの花がさく
ほしのき 一年 なかやまあゆか

さくらの花がさく
たま 一年 かもしだみく

さくらの花がさく
いなぎあ 一年 いちかわゆうし

さくらの花がさく
かぎのき 一年 仲田桜久

さくらの花がさく
まいぎ 一年 なかやまえま

ちょうちょ
すぎと 一年 かわぐちふうか

ちょうちょ
みさと 一年 こばやしゆめ

ちょうちょ
はつらし 一年 ながいみゆ

ちょうちょ
みさと 一年 あいり

四月度毛筆部競書成績

条幅の部（漢字部）

課題教室

中学生

春梢 和ケ琴 松松奏崎 我孫崎子 両ケ神 松福墨萩 高ジ墨ラ ゴゴラ 西東京 奏人会 遊み雲然 螢 春浜琴 高台摩 多摩方 田摩摩 多ケ崎 松方ケ ゴジラ 田ス琴 春ラ琴 田沢摩 稲谷摩 熊摩庭 多摩 書の庭

岩瀬 野沢 岩井 今井野 石井 今中田 山田遼 林上場奈 井馬藤 齋林 森木 平木 高木 鈴見 阿久津 白 小松 朝倉 大川 長友 藤原 鈴原 石木 井田 中友 西理 中陽 岡田 木庭 蛯原

優広 真央 結彩 彩和 彩月 遙己 一奏 真帆 緒子 実子 茉璃 里彩 奏真 咲良 柚希 沙季 真空 莉叶 万莉 央莱 有笑 彩理 若葉 雄歩 伽也 千音 美紘 美玖 侑桜

中学生

福 柿士 すケ墨 秋木 艸れ 和崎 福会 福奏 螢墨 府然 福墨 すケ 八み れ 松雲 福崎 札墨 か幌 西ぞ 神東 福京 すみケ 松沢 稲木 柿れ 伊のみ 熊奈 愉谷 書庵 西人 春京 熊琴 稲谷 春沢

金澤 幸木 久保 潘林 谷 小黒 目本 山見 塩泉 和村 志田 須藤 山本 森島 山本 宮根 関上 井崎 田原 石岸 宇留嶋 三宅 安田 泉峰 森分 四倉 横一 小橋 高崎 甲由 田場 小嶋 藤澤 阿綾 井津 高伊 小田 島雪 関月 金一 長井 木田 村

勇 果 悠政 蓮 逢宇 心糸 莉桜 乃朋 友里 翔理 愛奈 新莉 一太 悠颯 彩真 梨花 光碧 海紀 夏仁 貴琉 美弘 健怜 夏太 和芽 実奏 風莉 凪太 実紗 陽織 初太 舞葉 桜子 耶礼 遥音 愛花 見佳 璃紀 美織 璃久 彩華 月華 一歩 莱

六年生

稲 スケ沢 コ良モ 松ケ崎 松東 松湖 松京 遊雲 稲京 松崎 高浜 高台 熊浜谷 伊良 す み 松ケ湖 田崎 我孫 岬春 多人 奏会 松摩 神崎 書栖 松庵 熊崎 鷲崎 松谷 伊宮 熊湖 松れ 松谷 松崎 松崎 す れ 遊雲 熊谷 松崎 す れ 多摩 松崎 遊雲 奏崎 田方

西 琳 太郎 堀越 さ 小川 猪崎 枕 瀬 石村 藤原 萩原 浅沢 梅澤 小 久 村 隠 百 石原 田澤 金 入澤 小池 隠井 石田 川 原 崎 田 吉岡 諸星 廣 曽 増田 渡会 木 澤 河淵 大 川崎 石岡 藤本 山 崎 長 岡 田 橋 加崎 立内 西中 久保 田 中 原 藤 花 村 保 愛 田

太郎 杏美 晴海 友稀 海和 杏介 桃莉 心花 合美 天華 榮海 葉琉 理月 袖南 芽子 理葉 敬依 咲悟 南梓 温良 健心 彩太 咲南 麻那 美綾 真希 歩綾 紘美 紘也 彩幸 彩子 夏依 由花 美羽 陸穂 幸希 真斗 璃司 夏子

五年生

伊良 稲ケ湖 松ケ沢 松崎 多摩 多崎 書の庭 西愉 多永 松ケ摩 岬崎 多摩 春会 府福 府庵 鷲摩 鷲崎 多中 鷲宮 多摩 鷲宮 松ケ崎 多摩 我孫 松ケ子 稲ケ沢 松ケ崎 す み 稲春 岬奏 熊会 和崎 伊会 す れ 熊谷 す 和崎 八湖 和谷 すみ すれ 奏 すみ 奏 すみ れ

永井 平田 関根 設 米村 柳瀬 田 奥脇 森田 岩崎 吉田 友宗 高橋 上屋 志木 鈴野 小農 神本 柴井 櫻野 佐藤 齊野 小川 星 石 多田 戸 古垣 小嶋 喜友 鈴瀬 成物 檜 柳藤 林下 秋山 友 吉巣 鳥本 和田 筑輪 村上 大坪 松浦 デュ パ 純 之 助

里 稔の り 涼 睦 優 優 美 更 美 怜 直 紗 乃 珠 愛 結 寿 美 直 結 千 道 佑 真 奈 悠 夢 陵 花 瞳 知 瑞 星 紅 翔 星 湧 滉 匠 愛 美 結 美 透 ル 希 菜 里 子 奈 紗 人 愛 帆 花 莉 桜 衣 桃 有 ゑ 子 和 子 夏 音 和 晶 奈 結 咲 ゆ 心 莉 輝 衣 也 玖 楓 衣 琉 梧 叶 奈 穂 央 作 都 未 帆 奈 夢 成 蘭 歩 翔 陽 翼 衣 莱 真 睦 那 心 仁 瑠 晴 理 雪 衣 碧 慶 鈴 祐 愛 来 那 陽 翔 衣 莱 真 睦 那 心 仁 瑠 晴 理 雪 衣 碧 慶 鈴 祐 愛 来 那 陽 翔 衣 莱 真 睦 那 心 仁 瑠 晴 理 雪 衣 碧 慶 鈴 助

四年生

田方 松崎 稲ケ沢 すみ伏 すケ崎 松ケ崎 松崎 松崎 松崎 稲崎 我孫 稲ケ沢 稲ケ子 鷲崎 伊良 奏会 すみ れ 熊谷 すみ れ 柿木 すみ れ 柿沢 すみ れ 稲崎 す れ 稲沢 松崎 多摩 和月 秋月 松崎 秋子 我孫 松崎 熊谷 東和 螢月 す 稲月 松崎 松崎

北原 潘田 栗木 婦人 橋本 荒井 飯田 森藤 佐田 石藤 堀川 市谷 藥川 谷 田 角尾 長田 岡田 新石 吉田 立川 渡辺 衣川 相邊 渡田 中川 佐井 渡辺 安井 月屋 石田 古庭 谷盛 櫻久 稲良 平山 平田 横山 角田 渡辺 津森 大林 若田 藤林 譚田 石井

翔 政 大輝 日和 由奈 将仁 依花 優輝 煌河 唯桜 奈緒 櫻介 太郎 鈴奈 心 幸 英 真 麻 依 愛 と 優 伊 樹 芹 瑚 瑞 瞬 悠 杏 雪 珠 優 愛 南 も 苺 湊 佳 皇 翼 鈺 結 彰 美 晴 穂 人 大 結 良 奈 紗 來 美 帆 乃 子 佳 子 桜 紗 那 美 衣 希 花 陽 帆 藍 介 浩 梨 は 芽 織 花 香 々 基 己 真 杏 奈 羽 花 倫 太 菜 実 も 楓 花 亘 人 意 佑 沙 媛 菜 祐 愛 来 那 陽 翔 衣 莱 真 睦 那 心 仁 瑠 晴 理 雪 衣 碧 慶 鈴 助

三年生

松ケ崎 東松和 睡崎 稲崎 松松崎 すみ れ すみ れ すみ れ 松崎 奏崎 松崎 松崎 一 すみ れ すみ れ 八雲 す れ 螢雲 東和 八合 東崎 新雲 八和 柿木 すみ れ すみ れ 松崎 多摩 松崎 秋月 松崎 多崎 松崎 稲崎 多月 多崎 松崎 す崎 稲崎 我孫

岩菊 植梅 加工 漆那 板関 植佐 櫻森 甲宮 大佐 篠森 石平 大平 岡田 飯魚 鈴笠 島山 安秋 竹高 清大 北宮 藤濱 山梨 森竹 高鈴 藤高

佐池 松原 藤須 谷澤 谷野 本田 庭山 斐井 本平 平田 川用 村子 橋 水部 山井 橋水 鍾上 川原 中本 本山 田橋 木田 野

彩 勇 謙凛 瑞悠 悠唯 美梨 弘美 雄雄 寛 瑠 圭 一 柚 采 葵 梨 陽 明 冬 木 琴 真 瑠 莱 愛 依 湊 彰 愛 と 優 伊 樹 芹 瑚 瑞 瞬 悠 杏 雪 珠 優 愛 南 も 苺 湊 佳 皇 翼 鈺 結

音 希 太 和 基 亮 花 花 琴 蘭 之 太 士 音 朗 那 音 梨 和 亮 子 輝 子 心 助 果 人 大 結 良 奈 紗 來 美 帆 乃 子 佳 子 桜 紗 那 美 衣 希 花 陽 帆 藍 介 浩 梨 は 芽 織 花 香 々 基 己 真 杏 奈 羽 花 倫 太 菜 実 も 楓 花 亘 人 意 佑 沙 媛 菜

二年生

すみ れ 柿の 木 東大 札幌 すみ れ 柿の 木 大 東 札 幌 すみ れ 柿の 木 和 幌 高石 佐 片 橋 々 倉 彩 木 依 光 悠 佳 り 希

一年生

該当者なし

幼年

該当者なし

半紙の部

中学生

課題 春風千里

【模範生】書の庭 蛯原 美桜

【九段】長生 石綿萌々子

【準九段】該当なし

【八段】該当なし

【準八段】千葉 横井 書の庭 北村 央 長の庭 伊藤 高部 羽結 優莱 翔芽 紀南 早嵐 愛実 実弥 生林 弥実 五十 鈴中 田 ひがし 【七段】千葉 伊島 夏帆 千葉 【六段】千葉 鷲尾 【準六段】千葉 島 久津 心音 論 貫 藤 真 奈美 玖 美 文 彩百 佳 住 みさと 北千 館墨 長会 華墨 多摩 領摩 書の庭 千葉 鹿子 須賀 石丸 岡田 高橋 福川 及田 高木 莱々 子 鈴木 真 智 茉 美 真 奈 美 ゴジラ 眞墨田中 佐奈 長生 ゴジラ 関 菜 羚々子 美子 森

二年生

【準五段】ゴジラ 野口 みさと 土 芽 生 ゴジラ 増田 笑 理 佐 捺 穂恵 聖 彩 夏翔 菜 彩理 梅ヶ丘 長 生 ひば り 白金台 白金台 白金台 白金台 白金台 高砂二 ゴジラ 長生 ひが し 梅ヶ丘 高砂二 ゴジラ 【四段】 【四段格】 書墨会 華墨会 白春琴 高浜台 みさと 仲よし 書の庭 ひがし 千葉 梅ヶ丘 有明 春内 根木 館木 宮下 岩垂 片山 溝 北林 鈴木 約野 館野 航 鈴木 山崎 桜井 大塚 長原 降矢 白金台 降 璃 彩 日 帆 香 子 子 彩 結 彩 奈 咲 衣 理 聖 彩 翔 陽 初 真 誇 子 瑠 美 咲 太 郎 桜 愛 音 詩 夕 智 奈 咲 紗 奈 花 理 聖 優 憲 彩 理 花 紅 綾 陽 瞳 里 颯 初 石 ゴジラ 鵜野森 千葉 伊奈 千葉 千葉 【五段】 【五段格】 ひがし 千葉 田 ○野口 ○森峰 ○野口 ○田 ○ 土 芽 生 ○ 杉木口 齋藤 ひが し 千葉 矢冨 秋山 吉岡 宮 中崎 村 遥 実 結 香 奈 朱莉 柑南 佳穂 捺恵 花 理 実莉

牧すのみ原館のみ林あか栖あか子鳥の來星か孫堂我石経ぞ初戸初月か杉秋【特級】千館木鳥林根内雲遊ま湖あり良伊會華墨栖神とみさ西葛西原雲牧の遊さ谷み熊塚山保小さ山多さ摩雲稲沢経堂杉旭戸書愉然榮田町倉原牧す孫塚舍人保さ土み杉有梅ヶ丘明ヶ戸○○○

北初初遊遊書松稲遊印す小聚つの柿麻妙遊筆聚稲浦華こ増初経保初保保艸稲す経【7】麥八西松ひす鵜鳥梅松初伊麻
千住石石雲雲会崎沢雲西れ山塾ば木布典雲和塾沢和春光光ごと人ば光崎ば堂【上】人会雲西崎りれ森子丘崎石興布
○○○

四月度硬筆部競書成績

中学生

【六段】
明華み杉ゴみ多
華墨さ　ジさ　ジ
二會と戸ラと摩格
○○○○○○

【準六段】
北多み鵜弥高みひひ書み書
千　さ野　さがばのさの
住摩と森生萩とし り庭と庭
○○

【五段】
領白田ひひ
金　がが
家台方しし
○○

【五段格】
奏保ひ
人　が
会塚し
○○

【準五段】
ひ書書ゴ
ば静のジ
り会庭ラ格
○○

【四段】
根白ひ杉星ひひ明
木金が　のばが珠
内台し戸来りし会
○○○○○○

【四段格】
眞ひ経
　が　し
墨し堂
○○

【準四段】
華白ゴ白高書
石金金ジ金浜静
塾台台ラ台台会
○○○○○○○○○○

【準四段格】
初初熊白高経杉ひ仲鳥多保ゴ仲保梅みみ梅初
　　金浜　ばよのジ　ケささケ
台台台台石葉谷台台堂戸りし子摩塚ラし塚丘とと丘石
○○○○○○○○○○○○○○

【三段】
白白白白初明
金金金金
台台台台石
○○○○○○

【三段格】
北運ゴ多伊星北み
千　ジ　の千さ
住河ラ摩奈來住と
○○○○○○○

【準三段】
美学遊螢有ゴ白ク初明みさ
人　ジ金ば　珠さく
会園雲然明ラ台り石会とら
○○○○○○○○○○

大池雑原森倉糸足　高宮臼阿浅葦吉根川中森牧　角西山千坂吉金西植瀬川岡北中大永中桜関中樋橋小村　名柏一増神山杉
石田倉　峰重賀立　木原見久沼原岡岸鍋川本野　谷谷本葉主野井川松戸口本林村西田村井口公口林辻　島崎志田崎崎島
崎山田藤泉坪田橋下藤上　子久中林橋木野坪野本本　原藤野木　内木木倉鎖崎　澤浦田沼淵馬野澤　浦崎檜原上平島塚星谷田口山
　　愛　明浦　せ　百　陽　治　絶　津　七　菜ひ　雪　航　そ　こ　友　絵　和
敬幸衿千陽美奈咲　由光明日佑梨杏い朱凛美美紘々　杏葉翠杏帆莉愛路実　和友　之美　美愛有咲　正優花　由　侑　咲美　結栞　莉愛彩よ実結夏晴　奏　光柚　理優優美愛有桐　々な諸麻千秀月瀬沙佑緋萌　太優涼心結　夏琉希　ま奈理笑怜紗嘉
悟来奈勢咲琴央里睦羽希璃南馬姫花は里桜慶晴優也佳　莉美月南花子花花優蒼胡哉結助雪碧希莉杜那　佳芽奈花夏遥夏真良緒葵可梛　子結衣か莉帆葉音　真潤央季凛緒里衣結美菜也　子た子央咲平華良帆和彩奈陽朗有子海理蟬菜星歩詩楓　妃々香理音奈子

【準二段】
初初増白あす星有遊　柿ひ経み保み書保田ひ白螢白遊松書初千弥有仲ゴ保保高ゴ増みみ保鳥初みゴ白眞田杉白有い運伊経伊
　　金りみの　梢のば　さ　さの　が　金　金　ヶ静　ジ　ささ　の　さ　ジ金　金　ち　金金　ち
石段格林台まれ來明雲　木り堂と塚と庭塚方し　段台然台雲崎会石鳥生明しラ塚塚萩ラ林ととと塚子石とラ台墨方戸台台明こ河興堂興
○　○○○○○○○○○○○○○○

四年生

奏人会 奏人会 千煌会 氣人会 眞鳥 眞墨生 墨規 【新規】 岬春会 み会 柿之 木 経堂 す れ 遊び 雲 あ ぎ 幕張 千鳥 氣生 【6級】 稲田 和 小 麻 保 札 千

【3級】 ひがしありま 烏の摩 白金子 増台 東林 大和 【準2級】 奏人会 みさと つむぎ 会と 眞墨 【2級】 麻布 美泉 初高 【準1級】 鳥の子 初石 増林 【1級】 保塚 眞墨 【準特級】 ひばり 書の庭 【特級】 沢 奏山 布 塚 幌 鳥 【○級】

堀 千葉 清水 川上 村田 赤間 内村 飯島 鯉沼 菊池 大根 仲曽 石田 清水 岡崎 和泉 中西 今村 平井 賀 木結 祐子 松本 杓 凛 達 花希 板橋 長谷 近藤 助川 邑中 坂本 谷口 森島 藤 川 中 口 未

実柚 七海 瑠璃 清水 絵鈴 乃 望 律 か央 理 央 美 彩織 紫乃 文奏 咲良 修平 英 杏 凛 達 千智 笑來 初花 美緒 愛莉 彩 悠 美 咲 想 琴 妃 来 希 織 弥 音 優 翔

三年生

【5級】 ゴ一郎 保 新 我 初 百 白 孫 梅 柏 神 金 神 ケ 眞煌 【新規】 松ヶ 筆日 麻 八 初 麻 ささと みさと 領 八 熊 旭 遊 ヶ 保 梅 保

ラ 会 塚 合 子 石 台 丘 栖 栖 墨規 崎 和 雲 石 布 と 家 雲 谷 雲 塚 丘 塚

長 松 菊 松 笠 小 佐 鈴 村 西 磯 磯 中 高 長 藤 佐 小 荒 田 秋 中 魚 小 堀 立 木 正 金

谷 岡 池 水 間 山 藤 木 上 田 野 野 島 橋 澤 野 谷 井 中 山 竹 住 木 花 原 岡 子

部 創 詩 紗 美 陽

結 眞 勇 瑞 杏 二 穂 由 愛 千 瞬 由 桜 陽 碧 翼 悠 千 葉 英 和 実

衣 叶 希 禄 結 華 南 朗 岬 子 梨 梨 雫 花 茜 多 子 大 葵 隼 惟 咲 人 華 乃 一 真 和 楓

熊 奏 書 有 熊 麻 睡 白 あす 我 松 奏 つ 松 高 ゴ 【6級上】 みさと 運 麻 さく 稲 さ 神 美 白 ひ 鳥 増 白 太 経 初 白 初 ひば 【準5級】 柿 つ 麻 白 書 つ ゴ ひ 白 【5級】

人 愉 谷 庵 明 谷 布 蓮 台 まれ 子 崎 会 ば 崎 台 ラ 河 布 ら 沢 と 栖 泉 台 り 子 林 台 陽 堂 石 台 石 り 堂 林 石 崎 し 石 立 台 木 き 布 台 庭 き ラ り 台 級

中 秋 小 伴 木 今 漆 比 岡 大 丸 円 立 波 岡 山 高 上 谷 宮 言 井 北 田 石 宇 正 田 中 柴 片 野 大 吉 廣 荒 今 北 中 東 岩 江 堀 小 菊 神 山 相 川 小 佐 柳 関 中

嶋 山 谷 野 曽 井 山 戸 村 平 橋 子 道 田 村 田 橋 田 口 崎 水 上 島 向 上 津 田 岡 山 村 野 口 植 原 瀬 木 野 た 爪 野 恩 佐 頭 欠 柳 池 立 田 佐 森 島 藤 本 口 澤

田 茉 エ 掠 麟 木 おん 納 喜

隼 翔 梨 結 悠 莉 陸 寛 レ 葵 美 小 采 朱 幸 心 夏 叶 奏 栞 士 流 太 菩 夢 実 芽 阿 瑠 絢 帆 葉 優 心 彩 朝 葵 美 祐 美 莉 環 一 惟 彩 彩 綾 美

人 凛 真 緒 心 桃 花 絵 翔 士 ナ 梨 玲 町 音 莉 大 美 菜 望 羽 那 朗 惟 郎 太 子 樹 依 弥 璃 未 夏 子 衣 陽 莉 杏 音 光 斗 怜 那 咲 央 奈 郎 暉 葉 帆 乃 月

経 初 多 保 熊 弥 初 初 奏 小 奏 書 す み 帥 増 初 【7級上】 麻 菜 経 松 松 遊 麻 稲 い 鳥 松 つ 西 ね 星 松 東 聚 遊 西 高 ひ 初 増 多 遊 星 つ ご 鳥 【準6級】 遊 す す 八 あ 和 筆 睡 秋

人 人 みさ さ 春 墨 ケ ケ 布 ち の ケ も 葛 っ の ケ 大 光 永 浜 ば の く ご の ご 子 ケ 崎 き 西 こ 來 崎 和 塾 雲 福 台 り 石 林 摩 雲 來 ば ラ 子 ま み り 日

堂 石 摩 塚 谷 生 石 石 会 山 会 遊 れ と と 会 林 石 ト 布 倉 堂 崎 崎 雲 布 沢 ご 子 崎 き 西 こ 來 崎 和 塾 雲 福 台 り 石 林 摩 雲 來 ば ラ 子 ま 雲 れ れ 雲 ま 奏 和 蓮 月

長 真 石 田 坂 佐 高 石 藤 古 石 金 甲 島 友 五 石 上 佐 東 長 櫻 大 八 小 松 水 岩 植 川 福 鍋 原 篠 中 沖 松 羽 渋 岡 大 山 林 中 林 岸 宮 吉 村 宮 菅 島 近 冨 飯 鈴 円

沢 狩 塚 邊 本 藤 山 井 田 和 川 井 斐 根 安 郡 渡 山 藤 谷 庭 用 木 原 井 谷 崎 本 島 島 嶋 島 田 村 辺 岡 田 澤 本 谷 本 村 本 沢 野 田 本 原 村 藤 澤 沢 木 城

田 颯 瑠 部 す 百 芽 ひ 木 寺

聡 優 羽 紘 紗 夏 万 一 弘 花 実 有 玄 千 由 直 杏 柚 一 み 希 早 凛 美 理 佐 圭 芽 樹 合 愛 依 理 苑 美 葉 琴 一 か 杏 紗 雄 帆 美 湊 の 友 浬

鞠 太 実 咲 菜 花 奈 歩 音 莉 朗 椛 之 奈 愛 咲 都 璃 惟 希 奈 蘭 那 花 れ 歩 里 乃 琴 銘 桜 錬 綺 音 生 渚 凛 彩 里 奈 夏 生 月 月 音 葉 り 奈 那 太 花 空 太 凛 実 彩 子

保 白 眞 遊 星 華 国 和 み 麻 い 筆 初 奏 奏 奏 眞 鳥 ひ 【準7級】 浦 印 稲 稲 熊 梅 保 書 熊 柿 み 北 す 梅 高 聚 経 美 【7級】 こ 筆 多 西 梅 印 松 秋 秋 す 奏 明 千 熊 松 経 ひ 稲

金 の墨 さと ち日 人人人 のが 子し ケ 静 の さ 千 み ケ 浜 光 こば 日 葛 ケ ケ み 人 華 ケ ば

塚 台 墨 雲 來 會 立 奏 と 布 ご 和 石 会 会 会 墨 子 し 和 西 沢 沢 谷 丘 塚 会 谷 木 と 住 れ 丘 台 塾 堂 泉 と 和 摩 西 丘 西 崎 月 月 れ 会 二 鳥 谷 崎 堂 り 沢

○ ○○○

昇級昇段試験課題表

（6月20日締切）

段・級	毛筆部課題	硬筆部課題	備考
特別位 特待生 優待生 模範生			
グループ九段 準九段	徳厚者流光		
グループ八段 準八段	人生感意氣		
グループ七段 準七段	飛雲		
グループ六段 準六段	清美	日進月歩の科学技術	
グループ五段 準五段	大空を飛ぶ	友人と展覧会を見る	
グループ四段 準四段	遠洋漁業	春夏秋冬を楽しむ	
グループ三段 準三段	博物館	ヨーロッパを旅行する	
グループ二段 準二段	光る海	少年よ大志をいだけ	
グループ初段 準初段	学校	初心忘るべからず	
グループ特級 準特級	天体	新聞を読む	
グループ1級 準1級	作文	遠い山河	
グループ2級 準2級	友人	小馬が走る	
グループ3級 準3級	名	赤い太陽	
グループ4級 準4級	目	平和な町	
グループ5級 準5級	王	うつくしい日本	
グループ6級 準6級	あめ	あおい山	
グループ7級 準7級	つき	ともだち	
グループ8級 準8級	む	あさひ	
		3,000円	
		2,000円	
		1,500円	
		1,000円	
		500円	

備考

毛筆部

一　受験資格

○昇試の飛び段・級受験は許可されないので、受験者は各グループの最上位の段・級を取得していなくてはならない。

（例）二段グループ（二段・二段格・準二段）の者が三段グループを受験する場合、二段に昇格していなくてはならない。

二　用紙・書体

○九段グループ・八段グループ課題は、半折に行書で一行に書くこと。

○七段グループ・六段グループ課題は、半折½に行書で書くこと。

○五段グループ以下は、すべて半紙で提出すること。

○五段グループ・四段グループ課題は、楷書・行書いずれでも可とする。

○三段グループ以下は、すべて楷書で提出すること。

三　出品票

○提出作品には、規定の出品票に所定の項目を記入し、作品の左下端にしっかりと貼付すること。

○出品票は必ず事務局に請求すること。

硬筆部

一　受験資格

※全段・級グループ共毛筆部に準ずる。

二　用紙・書体

○全段・級グループ共本院指定の硬筆規定用紙を使用し、楷書で書くこと。

三　出品票・提出

○出品票については毛筆部に準ずる

○提出は毛筆部とは別に作品及び書類をまとめて事務局にて行うこと。

進級昇格試験

編入試験

各月教育書藝（児童版）競書規定課題とする。

※課題下の受験料は毛筆部及び硬筆部それぞれの料金です。両部を合わせた料金ではありません。

※今回は6月20日締切（必着）です。遅着作品につきましては、審査対象外となりますのでご注意下さい

★特級・段グループ最上位ランクからの昇段は年四回の昇段試験により昇段します。

●氏名は漢字を楷書で、段は漢数字、級は算用数字で記入して下さい。

●出品券は当月分のみ有効です。

6月度競書出品締切日

6月26日（木）

郵送の場合も締切日必着ですのでご注意下さい。

7月号

6月20日（金）発行予定

郵送申し込み・冊数変更は毎月10日までにご連絡を。

【6級】

あかぎ○ 幕張○ 千葉○ 氣仙○ 稲沢○ 和奏○ 小山○ 麻布○ 保塚○ 札幌○ 千歳○ 鳥生○ 鳥取○

植野 秋山 杉田 加藤 板谷 長島 近藤 助川 邑中 坂本 森口 未来

由愛 叶詩 文実々 美 悠希 美織 咲希 想弥 琴音 紀優 来翔

※半紙はさくら、条幅は祥樂箋（半折½）を使用して下さい。

【準3級】

春琴 経堂 増林 ひいばちご 座間味 鳥ヶ丘 梅泉 美石 初○ みさと○

高田 川田 荻野 田口 佐藤 佐々木 大坪 伊藤 前田 木村 若

真珠子 琉翼 結葵 志愛 鈴維 花乃 音奏 な絢 羽み 梨那 乃

【5級上】

西永福 初みつ石 すねこれ 保孫子塚 我孫子塚 遊雲 ひばりと 増さ林 ○

河部 箱崎 橋本 山内 鈴木 高野 鈴木 藤 管 佐沼 竹々 村木

奈治 敦紀 依花 咲葵 理桜 香藍 亮陽 希太 透咲 耀真 貴

普 羽柏 稲ヶ田 松沢 加崎 保墨 み塚 さと 雲峰 華會 星墨 鷲の宮

岡安 坂巻 新藤 市川 宮川 池田 五十 後東 山口 閔 生亀 増田

切季 美桜 は る 鈴奈 依子 彩夏 愛美 かな 々花 敦り 幸香 清太

（漢字を楷書で）

公ケ崎 瑩旭然 経堂 あか ぎ 印西 稲沢 岬春 根木 浦会 みさと 千鳥

裏谷 柳田 橋本 福田 福島 古田 石田 保坂 永原 佐藤 小田 片平

心春 乃々葉 美咲 茉季 真央 大葵 菜佳 櫻介 悠宇 桃華 友晟 世奈 原柚乃

初 麻布○ みさと 領家 八雲 旭 熊谷 遊雲 保塚 梅丘 ヶ塚

小谷 荒井 田中 秋山 中竹 魚住 小林 堀陽 立花 木原 正岡 金子

桜大 陽葵 碧隼 翼惟 悠咲 千華 菜乃 英一 和真 実和 楓

【準5級】

白金台○ 柿のむ木 つ麻 ぎ 白金布 書台 つ庭 ゴのむ ジ金 ひじ ば台 白金 ラ台 ○

菊也 神立 山田 相佐 川森 小島 佐藤 柳本 関口 中澤 喜

右那 美咲 莉央 環奈 一郎 惟暉 彩葉 彩帆 綾乃 美月

【準6級】

ゴジラ○ 鳥の子 遊雲 すみれ す み れ 八雲 あま り 和奏 華和 睡日 秋蓮 月

宮尺 吉野 村田 宮本 菅原 島村 近藤 富澤 飯沢 鈴木 円城 寺

杏奈 ひか り 紗那 雄太 帆花 美空 美太 湊凛 の実 友彩 浬子

（漢字を楷書で）

松ケ崎 秋月 秋月 す み れ 奏人 明会 千華 二 熊鳥 松谷 経崎 ひ ば 稲り 沢

平久 河地 平野 吉田 佐藤 中林 森口 澁澤 加藤 吉山 横田 江尻 奈

結華 桔平 礼珠 月伶 怜柊 翔子 穂琉 瑞乃 幸基 那来 光美 沙